

令和4年度

鶴岡市 予算 特集



絹織物体験施設「シルクミライ館」

史跡松ヶ岡開墾場の四番蚕室が、本市の絹産業の歴史や文化に触れ、楽しみながら学ぶことのできる体験施設「シルクミライ館」としてリニューアルオープンしました。



第2次鶴岡市総合計画の目指す都市像

「ほんとうの豊かさ」を追求する

みんなが暮らしやすい

創造と伝統のまち

鶴岡

の実現に向けて



令和4年度の予算は、第2次総合計画の実現に向け、地方回帰の気運を含む社会経済情勢の変化や、本市が抱える課題に的確に対応できるように編成しました。

若者・子育て世代に選ばれるまちづくり、命と暮らしを守る・誰ひとり取り残さないまちづくり、産業強化・地域循環型経済のまちづくり、鶴岡・藤島・羽黒・櫛引・朝日・温海の6つの地域が共に発展するまちづくりを進めるとともに、新型コロナウイルス感染症にも対応していくために、必要な事業を盛り込んでいきます。

若者の地元回帰・地元就職を支援

最重要課題である少子化・人口減少対策では、総合計画に掲げる未来創造のプロジェクト「若者・子育て世代応援プロジェクト」の取り組みとして、昨年創設した「つるおかエール奨学金返済支援事業」により、本市出身の学生等が市内に就職・居住してから4年目

以降に、10年間で最大201万6,000円を支援します。大学等進学後も地元とのつながりを保つため、学生が鶴岡での学習や体験を通して本市をより深く知り、地域内企業で働く人材や研究者などと交流する機会を提供します。また、結婚に伴う新生活のスタートを応援するため、国の制度を活用し、25歳以下の方への費用助成を30万円から60万円に拡充します。

子供を産み育てやすい環境の充実

子育て世代を支援するため、保育料、医療費、給食費の市独自の負担軽減策を継続して実施するとともに、新たに、新生児の聴覚検査の初回費用への最大3,500円の助成や、養育支援が必要な家庭に対する家事援助等の利用者負担の軽減などを実施します。

教育環境の整備では、令和4年度から改築工事を行う朝陽五小に放課後児童クラブを合築するとともに、斎小体育館の改築工事や小・中学校の冷房設備整備などを行います。

魅力的な働く場所を生み出す産業の振興

産業の振興では、大山工業団地に次ぐ新たな産業用地の整備に向けて、開発区域や実施体制を定めるなど具体化



▲朝陽五小完成イメージ。放課後児童クラブを合築する

に着手するとともに、引き続き企業の新規立地や設備投資を支援し、本市での投資拡大を促進します。

また、先端研究産業支援センターの拡張整備について今年度中のオープンを目指し推進するとともに、国立がん研究センター・鶴岡連携研究拠点や慶



▲鶴岡公園正面広場完成イメージ

歴史文化の薫るまちづくりの取り組み

酒井家庄内入部400年の本番年として、記念事業実行委員会による各種事業を支援し、庄内一円の文化施設の連携や各種観光誘客を図りながら、鶴岡公園正面広場の整備、鶴岡公園周辺の歴史的価値の調査、昨年末に発見さ

れた城跡の遺構の一部と考えられる石積みなどの活用を検討などを行います。

また、日本遺産「サムライゆかりのシルク」を地域活性化につなげるため、4月16日に絹織物体験施設としてリニールオープンした松ヶ岡開墾場四番蚕室「シルクミライ館」の活用や周辺の環境整備を行います。

まちのにぎわい創出では、中心商店街や各種団体等が行うイベント等を支援するとともに、創業や事業継承に伴って行う店舗等のリフォームを支援します。また、旧まちなかキネマを活用した中心市街地の活性化を促進します。

鶴岡ならではの観光の振興では、3つの日本遺産や温泉といった地域資源を生かした交流拡大など、DEGAM鶴岡ツーリズムビューローが行う取り組みを支援するとともに、加茂水族館のリニューアルオープンに向けた増築・改修工事を進めます。

交流連携の推進と基盤の整備では、高速交通ネットワークの充実を図るため、日本海沿岸東北自動車道県境区間の整備促進を引き続き要望していくとともに、鼠ヶ関のインターチェンジ周辺休憩施設の官民連携による運営事業者の選定に向けた作業を進めます。

安心して暮らせる社会づくり

全世代全対象型地域包括ケア推進プロジェクトでは、地域医療体制の構築に向け、アンケート調査や市民勉強会

を行うとともに、鶴岡地区と庄内二次医療圏の地域医療のあり方について検討する場を設けます。

「誰ひとり取り残さない」SDGs未来都市の取り組み

SDGsに対する市民への一層の普及啓発や市内の事業者・団体等の取り組みを後押しするため宣言登録制度を推進するとともに、資源循環、脱炭素への取り組みとして、汚泥資源のコンポスト化の施設整備を検討するなど、持続可能なまちづくりを進めます。



▶ほとりあの自然学習プログラム

また、自然との共生や環境保全を進めるため、都沢湿地、高館山、大山上池・下池等をフィールドに自然学習交流館「ほとりあ」を拠点とした自然学習プログラム等を実施します。

デジタル化の推進では、令和3年度に策定した鶴岡市デジタル化戦略「SDGs未来都市鶴岡デジタル実践宣言」に基づき、生活、産業、行政など様々な分野で市民の利便性の向上や業務の効率化、デジタル社会を担う人材の育成などに取り組めます。

具体的には、庄内病院において待ち時間の短縮・有効活用、ストレス軽減を図る「診察待ち時間通知」や会計での「料金後払い」システムを導入する

ほか、一人暮らしの高齢者の見守りやLINEによるサービス機能の拡充など様々な分野で実証事業を進め、順次サービスを充実していきます。

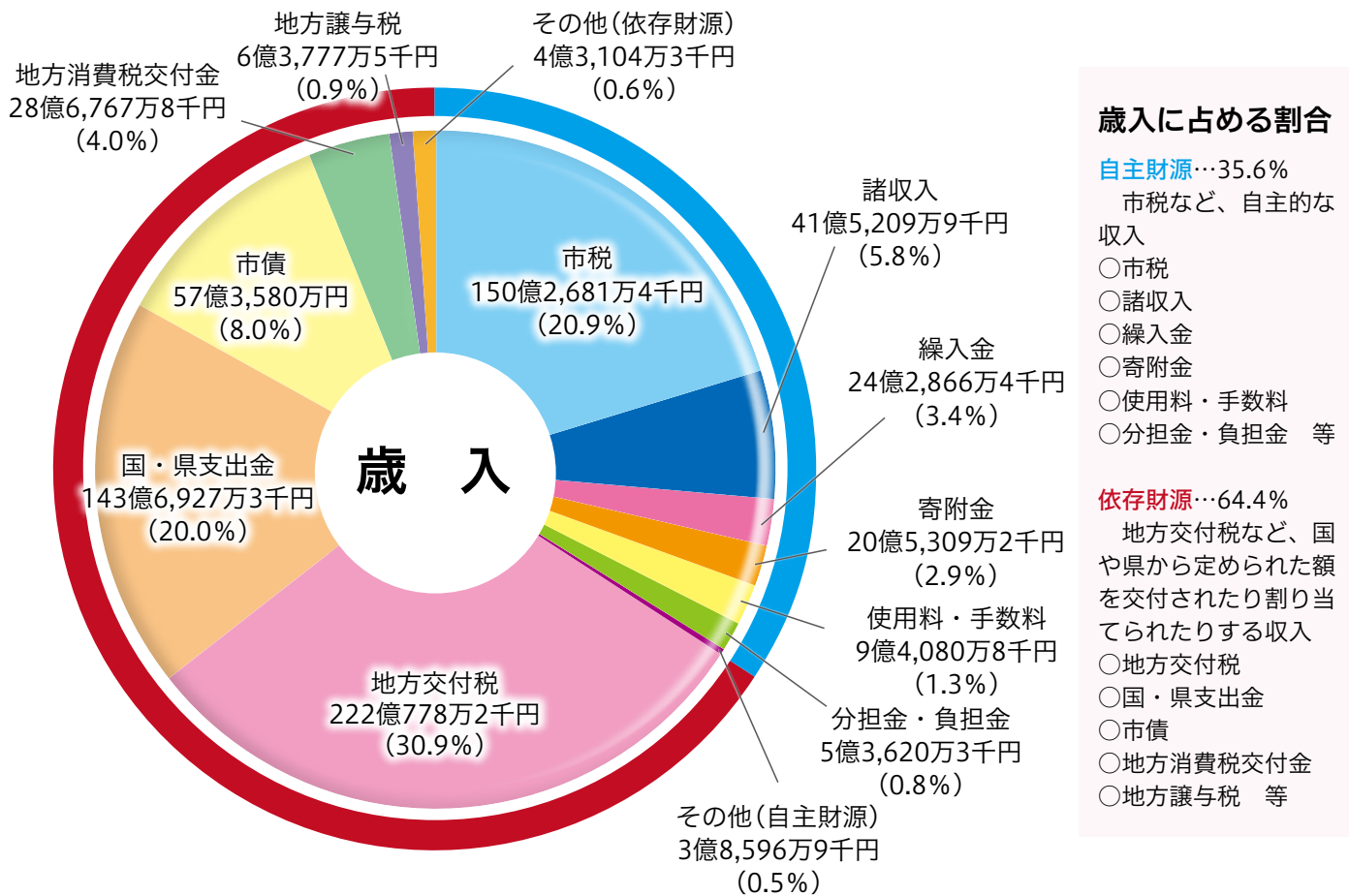
着実な行財政改革の推進

本市の財政状況は、地方交付税をはじめとする依存財源が令和4年度当初予算で64.4%を占め、国の財政政策や制度改革の影響を強く受ける状況にあります。さらに、合併以降15年にわたって受けてきた普通交付税の優遇措置が令和2年度で終了したことに加え、近年の大型投資事業に係る市債の償還が高い水準で推移する見込みであり、今後の財政状況にも大きく影響します。

こうした中、第3次鶴岡市行財政改革大綱及び実施計画に基づき、限られた予算と人員で最大限の成果を挙げるための取り組みを、行政評価手法による目標の進捗管理・見直し等を行いながら着実に推進していきます。自主財源の確保については、ふるさと寄附金20億円を今年度の目標に掲げ、競争力のある返礼品の造成や確保、情報発信の一層の強化など、各部署が連携して取り組みます。

総合計画、予算編成、行財政改革の一体的な運用による効果的で効率的な行財政運営を図るとともに、研修等を通じた職員の一層の資質向上、医療・福祉関係者等の処遇改善など人への投資の促進に取り組み、市民サービスの向上に努めていきます。

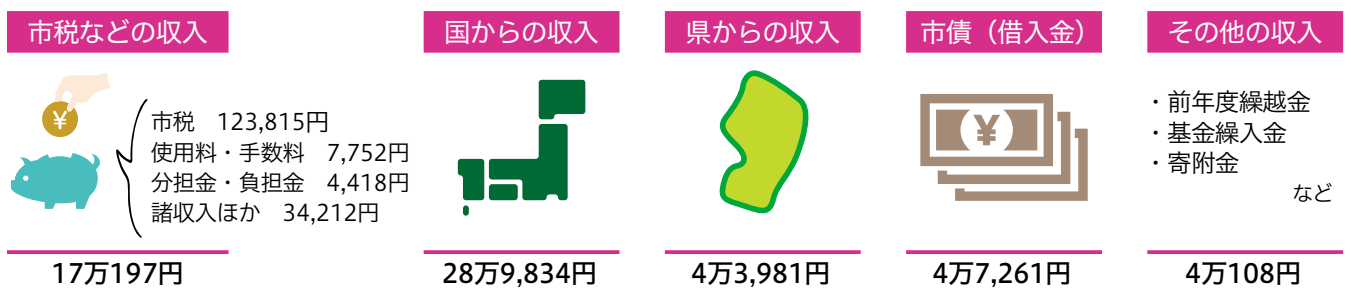
717億7,300万円 (対前年度比 +2.2%)



歳入に占める割合

- 自主財源**…35.6%
市税など、自主的な収入
- 市税
 - 諸収入
 - 繰入金
 - 寄附金
 - 使用料・手数料
 - 分担金・負担金 等
- 依存財源**…64.4%
地方交付税など、国や県から定められた額を交付されたり割り当てられたりする収入
- 地方交付税
 - 国・県支出金
 - 市債
 - 地方消費税交付金
 - 地方譲与税 等

歳入額を市民1人あたりに換算すると 59万1,381円



※令和4年3月31日現在の人口：121,365人で算出

- 市税…市民が市に納める税金(市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、入湯税、都市計画税など)
- 地方交付税…所得税など国が徴収した税金の中から市の財政状況に応じて交付されるお金
- 国・県支出金…特定の事務・事業についての財源として、国や県から交付されるお金
- 市債…建設事業や財政対策などを行うため、金融機関などから借り入れるお金

- 繰入金…特定の事業のために積み立てたお金(基金)などから繰り入れるお金
- 分担金・負担金…特定の利益を受けた人から負担してもらおうお金
- 地方消費税交付金…消費税の一部が人口と従業者数に応じて交付されるお金
- 地方譲与税…国が徴収した自動車重量税などから配分されるお金

一般会計予算額

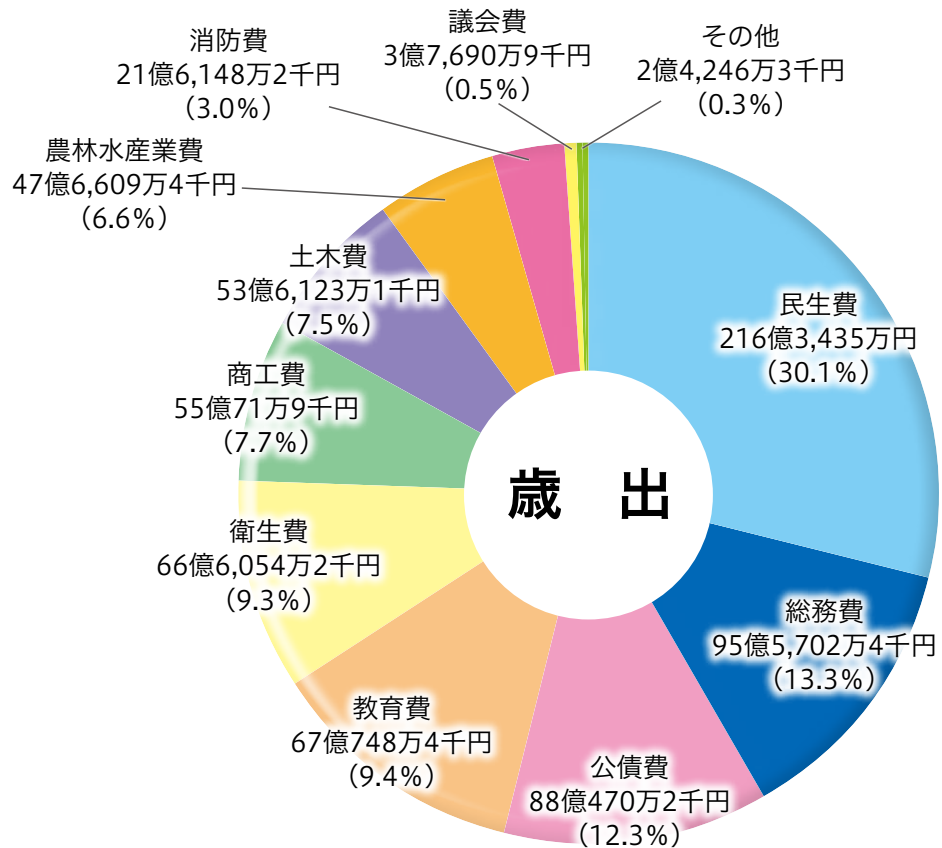
歳出に占める割合

消費的経費…62.8%
 物件費や補助費など、
 後年に形を残さずに消
 費される性質のお金

投資的経費…11.4%
 建設事業などのよう
 に、社会資本として将
 来に残るものに使われ
 る性質のお金

その他…25.8%












上記の内
 義務的経費…47.6%
 人件費や扶助費、公
 債費のように、支出が
 義務付けられ、任意に
 節減できないお金



前年度と比べた歳出の状況

- 民生費…12億903万3千円の増
- 総務費…5億9,393万円の増
- 衛生費…19億2,107万4千円の減
- 公債費…4億1,567万8千円の増
- 教育費…8,524万1千円の減
- 土木費…1億7,784万9千円の増
- 商工費…5億6,838万4千円の増
- 農林水産業費…9億8,045万1千円の増
- 消防費…2億8,737万1千円の減
- 議会費…537万9千円の減
- その他（災害復旧費、労働費等）…1億1,826万円の減

歳出額を市民1人あたりに換算すると 59万1,381円

民生費 福祉や保育などのためのお金  17万8,257円	総務費 課税・納税、職員管理、企画などのためのお金  7万8,746円	公債費 借金返済に充てるお金  7万2,547円	教育費 教育などのためのお金  5万5,267円	衛生費 健康増進やごみ処理などのためのお金  5万4,880円	商工費 商工業や観光の振興のためのお金  4万5,324円
土木費 道路や橋の建設などのためのお金  4万4,174円	農林水産業費 農林水産業の振興のためのお金  3万9,271円	消防費 消防や救急、救助活動などのためのお金  1万7,810円	議会費 市議会の運営のためのお金  3,106円	その他（災害復旧費・労働費等） 災害復旧費…自然災害の復旧工事のためのお金 労働費…雇用対策などのためのお金  1,999円	

令和4年度 鶴岡市の 主要事業

市では、「社会システムを整える」「産業をのばす」「まちを活性化する」観点から、分野横断で、総合計画に掲げる7つの未来創造プロジェクトを推進しています。

また、各事業がSDGsの実現につながるよう、SDGsの17の目標と関連付けて取り組んでいきます。

6・7ページでは、新年度の主要事業の内、未来創造のプロジェクトに関連する事業を中心に、8～10ページでは、総合計画の施策の大綱に沿って事業を紹介します。

若者・子育て世代応援

子供を産み育てやすい 環境の充実

6億1,903万円

新たに年収470万円までの世帯の保育料を県と連携して無償化します。更に第3子以降の保育料について、国の無償化の対象とならない2歳までの子供の保育料を引き続き市独自で無償化します。

国の無償化制度の対象とならない副食費については、3歳から5歳の第3子以降の副食費を引き続き市独自で無償化します。

第3子以降の小・中学生の給食費を引き続き無償化します。また、中学3年生までの医療費自己負担額の完全無償化を継続します。



若者・子育て世代応援

奨学金返済支援事業

1,524万円

若者の地元回帰や地元就職を促進するため、山形県が実施する奨学金返還支援事業に上乘せする本市独自の支援「つるおかエール奨学金返済支援事業」の助成候補者を募集します。



若者・子育て世代応援

婚活支援事業

1,232万円

国・県と連携し、結婚に伴う新生活開始に掛かる新居の家賃や引っ越し費用等に対する支援を拡充します。

また、結婚について個別に世話焼きをする「つるおか婚シェルジュ」の活動を支援するとともに、新たに県が導入するAIマッチングシステムとの連携を図るなど、結婚を希望する若者を支援する環境づくりを進めます。



若者・子育て世代応援

若者・子育て世代応援推進事業 (キャリア教育支援・若者交流 促進)

280万円

地元への愛着と多様な職業観を醸成し、早期から地元就職を意識付けるため、実践協力校でのキャリア教育に関する相談支援や、各校においてキャリア教育をけん引する人材の育成を支援します。

また、地域外に転出した若者の回帰を促すため、本市の地域資源を学習・体験し、若者同士が交流する機会を創出します。



全世代全対象型地域包括ケア推進

地域包括ケア推進事業

993万円

地域住民の複合・複雑化した支援ニーズに対応する、多機関協働による包括的な支援体制の整備に向けた準備として、意識醸成のための講演会や支援体制の検討等を行います。



輝く女性活躍推進

男女共同参画・誰もが働きやすい 職場づくりの推進

237万円

男女がともに家庭や地域、職場でその能力を一層発揮できるよう、男女共同参画計画の普及促進や、イクボス宣言アクション、つるおか小町Caféの開催などに取り組みます。

また、女性センター開館40周年を記念し講演会の開催や記念誌の発行を行います。



全世代全対象型地域包括ケア推進

地域医療推進事業

374万円

地域医療に関するアンケート調査や市民勉強会を通じて、地域医療のあるべき姿を市民とともに考え、市民の理解を深める活動につなげます。

また、庄内二次医療圏の地域医療のあり方について検討する場を設置し、地域医療体制の構築に向けた取り組みを進めます。



城下町つるおかリブランディング

酒井家庄内入部400年記念事業

4,311 万円

酒井家庄内入部400年の本番年として、実行委員会による各種記念事業等を支援します。記念式典・シンポジウムの開催、庄内一円の博物館等と連携したスタンプラリー、鶴岡公園桜ライトアップ等の観光誘客、小・中学生の歴史発見事業等を実施し、地元愛の醸成や鶴岡の魅力の発信と交流人口の拡大を図ります。



城下町つるおかリブランディング

松ヶ岡開墾場の運営・周辺整備

1 億 2,226 万円

絹織物体験施設「シルクミライ館」としてリニューアルした四番蚕室の運営や、五番蚕室のイベント会場としての利用など、歴史的・文化的資源の維持・活用を図ります。

また、道路や多目的広場など周辺環境の整備工事を行います。

地域国際化SDGs推進

SDGs 未来都市の推進

3,658 万円

市民に対するSDGsの一層の普及啓発を図るとともに、企業や団体等のSDGs達成に向けた活動を後押しするため、SDGs宣言登録制度「つるおかSDGs推進パートナー」によって、官民連携の取り組みを推進します。

また、自然学習交流館ほとりあを拠点とする自然学習プログラムの実施など、環境保全・学習活動を推進します。

地域国際化SDGs推進

多文化共生推進事業

6,088 万円

市民が主体の国際交流事業を支援するとともに、国際交流拠点である出羽庄内国際村の機能を活用し、在住外国人のサポート体制や受け入れ体制の充実を図ります。

また、外国人のための防災ハンドブックの作成や、鶴岡市国際アクションプラン（仮称）の策定に取り組みます。

産業強化イノベーション

先端研究産業支援センター 拡張事業

6 億 662 万円

現在満室状態にある先端研究産業支援センターのレンタルラボを62室から82室に増室するための新棟建設工事について、令和4年度中のオープンを目指し進めます。

産業強化イノベーション

産業強化イノベーション プロジェクト推進事業

249 万円

新たな産業用地の開発に向けて、令和3年度に策定した新産業用地開発基本計画等を踏まえて、開発区域・手法・実施体制を定めた後に、産業導入計画の県との協議や関係者との調整など具体化に着手します。

食文化・食産業創造

食文化創造都市推進 事業

3,641 万円

地域の食材と食文化に対する理解を促進し、次世代に持続可能な食を創造していくため、食文化アカデミーの開催を通じた料理人育成や、生産者と料理人をつなぐフィールドスタディ事業を実施し、SDGsについて学ぶことができる小学校での食文化体験事業等を行います。

これまでに構築した食文化研修プログラムを商品化し、旅行会社等の対応やガイドの要請など受け入れ体制の構築を図ります。

また「食と食文化の魅力プロモーション事業」として首都圏でのPR活動などを実施します。

食文化・食産業創造

園芸産地つるおかプロジェクト 事業

6,635 万円

園芸産出額200億円の達成に向け、ハウス団地の整備や施設・設備等の導入を支援するとともに、雇用による労働力を確保するため、農業アルバイトマッチングアプリの利用促進を図ります。

また、市場や大都市圏での知名度向上を図るため、トップセールスを行うとともに、JAと生産者団体が一体となって実施する首都圏駅構内での広告展開を支援します。

地域コミュニティづくりの推進

7億 5,690 万円



- 加茂コミュニティ防災センターと大山コミュニティセンターの改築工事、旧小堅コミュニティセンターの解体工事を実施
- 上郷コミュニティセンターの改修工事、第五学区コミュニティ防災センターの改修工事設計等を実施



移住・定住の促進

1,452 万円

- 移住希望者とのマッチングサイトを活用し、情報発信を強化するため移住プロモーターを配置



消防・救急体制の充実

2億 1,925 万円

- 通信指令設備・消防救急デジタル無線設備の更新を検討
- 朝日分署の移転改築に向け基本設計・実施設計を実施
- 消防団管理システムを導入し、報酬支給業務や団員管理事務を効率化

防災力の強化

80 万円



- 災害情報をホームページ、SNS、緊急速報メール等で一元配信できるシステムを構築

廃棄物処理施設の整備

8億 1,978 万円



- 大荒一般廃棄物最終処分場の付帯施設の整備、岡山最終処分場の閉鎖工事を実施
- 旧ごみ焼却施設を解体

生涯を通じて安心して健やかに暮らすことができる社会の形成

福祉と医療

子供を預かる環境の充実

56億 1,716 万円



- 多様な保育ニーズに対応するため、一時預かり、延長保育、発達支援保育などを行う保育所等を支援
- 保育士・幼稚園教諭・放課後児童支援員等の賃金改善に補助
- 第五学区学童保育施設を朝陽五小の改築に合わせ整備、第六学区放課後児童クラブのクラブ室を増設、第三学区学童保育施設の建て替えを検討

生活困窮者の自立支援

4,262 万円



- 生活困窮者の自立に向けた相談、就労準備への支援、住宅確保給付金の支給、子供への学習支援を実施



医療提供体制の充実

2,230 万円

- 荘内病院に医療費の後払いサービスを導入、診察待ちの順番を同院ホームページに表示

高齢者が健康で生き生きとした地域の実現

6,243 万円



- 地域ごとの生活課題の解決を図るため、各地域包括支援センターに生活支援コーディネーターを配置
- 介護支援専門員のケアマネジメントの研修を実施
- 住宅改修の研修や専門職による相談・点検を実施し、適切なケアプラン作成を支援

いのち輝く人を育て、歴史や文化でつながる交流の拡大

学びと交流

たくましさ・優しさ・賢さを育む学校教育の推進

9,583 万円【一部3月補正予算】



- 特別支援教育に関する教職員研修の充実、専門家チームによる巡回相談の実施
- 教育相談員による保護者・教員への指導・助言
- 1人1台の学習用情報端末の活用促進を図るため、安定した通信環境を整備し、GIGAスクール構想を推進



地域と協働する学校の推進

117 万円

- 学校運営の改善や児童・生徒の健全育成を図るため学校と地域が連携・協働する学校運営協議会制度を導入する学校（コミュニティスクール）を支援



適正な教育環境の整備

14億 4,052 万円【一部3月補正予算】

- 朝陽五小の校舎・体育館及び斎小体育館の改築、小・中学校の特別教室の冷房設備整備

高等教育機関の特徴を生かした人材の育成

250 万円



- 公益大が行う地域課題解決事業、知の拠点庄内ワークショップ委員会によるシンポジウムの開催、やまがたA1部の活動等、市内の高等教育機関が実施する事業を支援



豊かな教育資源の活用

1,161 万円

- 地域人材を活用した「ふるさと鶴岡」を愛する心を育む活動を実施

農業人材の育成・確保

1億7,348万円



- 就農準備段階での研修や、就農の初期投資への支援を実施
- 地域定住農業者育成コンソーシアムによる人材育成の取り組みを支援
- 農業経営者育成学校「SEADS（シーズ）」を運営し、研修開始から就農に向けた準備、営農開始後の経営安定化までサポート

リスクに備えた農業経営の推進

540万円



- 自然災害や、コロナ禍による農産物の価格低落など様々なリスクに備えた農業経営の実現に向け、県と協調し収入保険への新規加入を支援

森林経営管理事業

2億1,646万円



- 森林の間伐・保育事業への支援や林道・作業道の維持管理を実施
- 森林資源の調査や境界の明確化を図るため、県と共同で航空測量を実施

水産物の安定供給と漁村の活性化

4,192万円



- 市管理漁港の修繕やしゅんせつ、県への事業費負担による由良及び米子漁港の整備促進
- 漁業研修時の初期投資費用（転居費用や家賃）に補助
- 漁業後継者の漁船取得等に掛かる資金借入れへの利子補給
- リースによる漁船導入の資金借入れの信用保証料を補給

商工と観光

力強い産業の振興と国内外との交流の活発化

地域内企業の高度化、企業活性化支援事業

1,747万円



- 中小企業等の新製品開発・販路開拓等を支援
- シルク産業及び産地の自立化に向け、キビソを活用した新製品開発やブランド化を促進し、競争力を高める取り組みを支援。酒井家庄内入部400年の機会に、企画展を開催し認知度向上を推進

旧まちなかキネマを活用したにぎわい創出

3,291万円



- 映画機能を核とした中心商店街を活性化する取り組みを支援

地元出身学生等回帰促進事業

938万円



- 地域外学生の市内中小企業への就職活動経費を補助、市内事業所向けに採用力の向上に関するセミナーを開催
- オンラインを活用した採用活動の推進と対面型の就職セミナーの開催

鶴岡ならではの観光

6億3,793万円



- DE G A M鶴岡ツアーリズムビューローが行う観光戦略、マーケティング、情報発信、旅行商品開発等を支援
- 加茂水族館のリニューアルオープンに向け、研究棟、エントランス棟の建築工事を実施

社会の基盤

市域内外の交流を促進し安全で快適に暮らせるまちの整備促進

生活交通の確保

1億8,215万円



- 路線バス、藤島・櫛引地域のデマンド交通、温海地域の乗合タクシー、西郷地区のボランティア輸送への支援
- 羽黒・朝日地域の市営バス運行、路線バス運行事業者の車両更新への支援
- 新たな地域連携ICカードの利用促進

道路や周辺施設の整備

9億3,471万円



- 道の駅「あつみ」の移転改築に向け、休憩施設の機能や管理運営主体等を検討
- 山王町本町線（川端通り）の一方通行解除に向けた電線地中化工事等を実施
- 幹線道路網や生活関連道路を整備
- 老朽化した橋の補修や架け替え、長寿命化を実施

公園等の整備

1億2,245万円



- 鶴岡公園利用者の利便性向上のため、公園正面広場を整備し古くなった桜の保護や更新を実施
- あつみ温泉ばら園（温海公園）を改修するため、実施設計を実施

空き家の適正な管理と有効活用

1,308万円



- 空き家バンクを運営し、空き家対策に積極的に取り組むつるおかランドバンクへの支援を拡充

公共下水道事業

4億5,046万円



- 雨水対策により浸水の防止を図り、安全・安心な生活基盤の整備を推進



〈藤島地域〉

- 庄内農業高等学校地域連携事業



- 農の魅力拡大事業
- 藤島歴史公園「Hisu花」魅力発信事業
- 長沼温泉ぽっぽの湯活性化事業

2,302 万円

〈鶴岡地域〉

- 鶴岡地域まちづくり未来事業

鶴岡地域の広域コミュニティ組織が実施する活力あふれるまちづくりに向けた取り組みを支援

3,017 万円



田川地区「田川太郎の里づくり」

鶴岡の豊かな資源・特性を生かし、各地域が連携して、多様性と活力のあるまちづくりを推進します。人々の交流から新たな価値を生み出し、地域の魅力の更なる向上を図ります。

〈櫛引地域〉

- 横綱柏戸記念館活性化事業



- デマンド交通導入事業
- くしびきフルーツ振興プロジェクト事業
- 歴史文化施設ガイダンス整備事業

1,813 万円

〈羽黒地域〉

- 月山高原エリア活性化事業



- 松ヶ岡魅力創出支援事業
- 羽黒地区スキー大会支援事業
- 「ブルーベリーの里」づくりプロジェクト事業

1,668 万円

〈温海地域〉

- あつみ体験旅行推進事業



- あつみ温泉集客イベント実施事業
- 自然資源を生かした教育環境整備による定住促進事業
- 在来作物振興事業

3,154 万円

〈朝日地域〉

- 「交流の里おおあみ」づくり支援事業

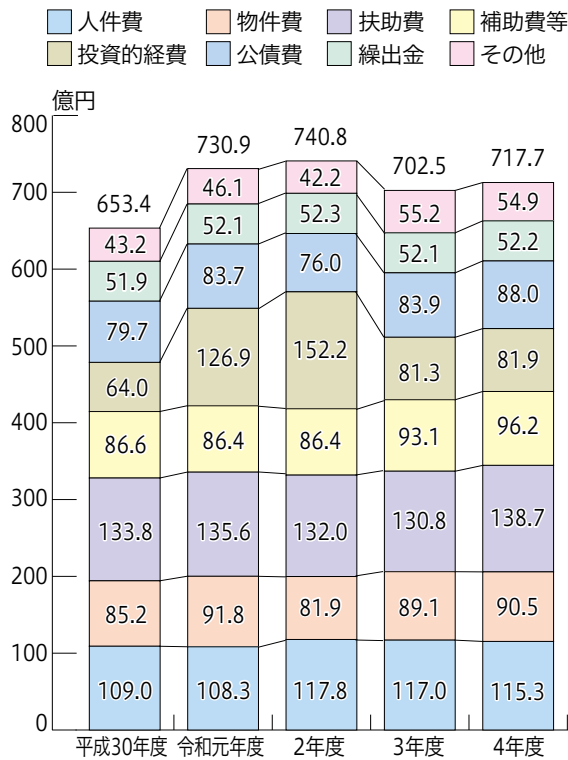


- 若者農業者支援事業
- 山の恵み産地化事業
- 六十里越街道魅力発信事業

2,191 万円

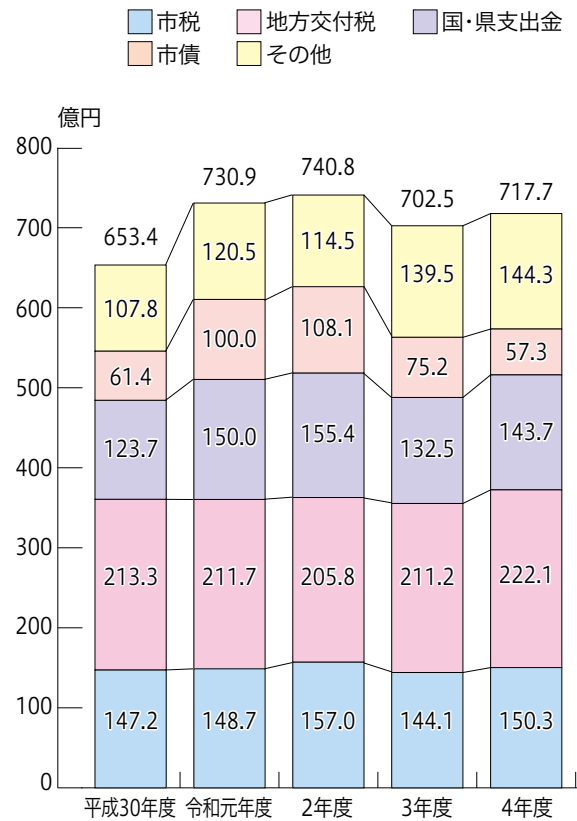
鶴岡市の財政状況をグラフで紹介します

一般会計歳出の構成別推移

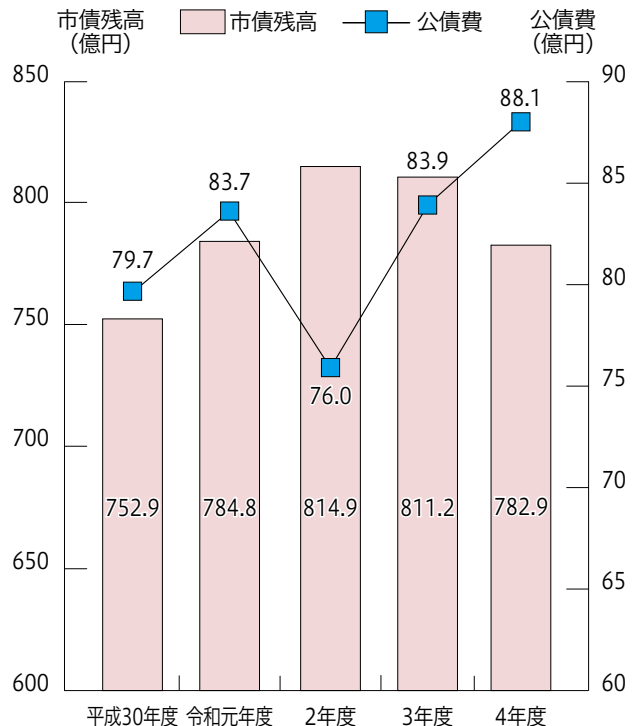


- 人件費…職員の給料、議員や委員の報酬など
- 物件費…消耗品や備品の購入費用、光熱水費、施設の管理委託料など
- 扶助費…生活保護費や保育園の委託料、乳児や重度身体障害者への医療給付費など福祉のためのお金
- 補助費等…各種団体や病院・上下水道事業に対する負担金や補助金など
- 投資的経費…道路、橋、学校など公共施設の建設経費
- 公債費…借金の返済に充てるお金
- 繰出金…介護保険などの給付費に対して、一般会計で負担するお金

一般会計歳入の構成別推移

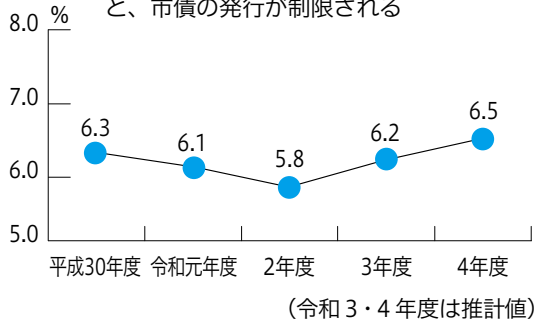


市債残高と公債費の推移



実質公債費比率の状況

○実質公債費比率…公債費や公営企業への繰出金などを含めた実質的な公債費相当額が、標準財政規模に占める割合を、3か年平均で表した指標。この比率が18%以上になると市債の発行には県の許可が必要となり、25%以上になると、市債の発行が制限される



令和4年度の主な重点事業

★…新規・レベルアップ事業

◆暮らしと防災

コミュニティセンター整備事業	6億7,194万4千円
コミュニティセンター改修事業	8,495万円
地域防災対策事業(★)	79万2千円
消防用通信指令設備更新事業(★)	1,690万9千円
朝日分署改築事業(★)	938万4千円
非常備消防維持管理事業(★)	1億9,294万9千円
婚活支援事業(★)	1,231万2千円
移住・定住促進事業	1,941万4千円
過疎対策推進事業	535万8千円
空き家対策事業	787万5千円
庄内自然博物館構想推進事業	3,322万8千円
旧ごみ焼却施設解体事業	3億7,057万3千円
一般廃棄物最終処分場整備事業	4億4,920万6千円

◆福祉と医療

子どものための教育・保育給付事業(★)	47億3,977万7千円
鶴岡西部児童館増築事業(★)	6,533万4千円
第三学区放課後児童クラブ整備事業(★)	100万円
第五学区放課後児童クラブ整備事業(★)	1億2,724万7千円
第3子以降の給食費無償化	4,577万4千円
子育て支援医療給付事業	3億8,165万2千円
学校給食センター管理運営事業	3億2,407万2千円
若者・子育て世代応援推進事業(★)	369万9千円
予防接種事業(★)	3億2,407万2千円
介護給付適正化事業(★)	1,497万7千円
庄内病院のデジタル化(★)	2,229万5千円
地域医療推進事業(★)	1,118万3千円
地域包括ケア推進事業(★)	1,103万1千円
生活困窮者自立支援事業	4,261万5千円

◆学びと交流

特別支援教育充実事業	197万4千円
教育相談・適応指導事業	2,954万1千円
「ふるさと鶴岡を愛する子ども」育成推進事業	1,160万5千円
地域とともにある学校づくり推進事業(★)	116万8千円
小・中学校GIGAスクール構想推進事業(★)【一部3年度3月補正予算】	6,431万円
朝陽第五小学校改築事業	10億9,484万円
小・中学校特別教室冷房設備整備事業【3年度3月補正予算】	1億1,334万3千円
高等教育機関連携推進事業	250万円
中央公民館市民学習促進事業(★)	836万8千円
奨学金返済支援事業	1,523万4千円
酒井家庄内内部400年記念事業(★)	4,311万円
史跡松ヶ岡開墾場管理運営事業(★)	2,015万2千円
松ヶ岡開墾場周辺環境整備事業	1億210万円

◆農・林・水産業

地域定住農業者育成プロジェクト事業	353万2千円
農業人材育成確保事業(★)	1億1,910万5千円
農業経営者育成学校管理運営事業(★)	5,083万5千円
農政推進事業(★)	540万円
鳥獣被害対策事業	2,114万9千円
森林経営管理事業(★)	2億1,645万6千円
漁港管理事業	4,129万6千円
担い手育成事業(水産)(★)	62万4千円
園芸産地つるおかプロジェクト推進事業(★)	6,634万7千円

◆商工と観光

産業強化イノベーションプロジェクト推進事業	248万4千円
地域内企業の高度化、企業活性化支援事業(★)	4,066万8千円
産業文化遺産活用促進事業	3,290万8千円
地元出身学生等回帰促進事業	937万2千円
鶴岡DMO支援事業	6,799万円
食文化推進創造都市推進事業(★)	3,641万円
先端研究産業支援センター拡張事業	6億661万3千円
加茂水族館改築事業	6億2,194万7千円

◆社会の基盤

鶴岡公園整備事業	1億1,268万5千円
温海公園整備事業(★)	976万円
赤川かわまちづくり事業	5,580万円
高速自動車道建設事業対策業務	175万4千円
道の駅あつみ移転整備事業	61万6千円
道路公共事業	3億453万7千円
橋梁新設改良事業	4億2,734万9千円
都市計画道路山王町本町線整備事業	1,010万円
交通輸送対策事業	1億8,214万3千円
空き家有効活用支援事業(★)	520万円
公共下水道事業	4億5,045万1千円

◆地域の振興

地域まちづくり未来事業	1億5,389万9千円
-------------	-------------

◆鶴岡のまちづくりを支え、進める取り組み

輝く女性活躍推進プロジェクト事業	75万6千円
ふるさと寄附金事業(★)	10億2,843万6千円
地域活性化起業人材活用事業(★)	4,000万円
男女共同参画推進事業	27万4千円
多文化共生推進事業(★)	6,087万8千円

◆現下の情勢を踏まえた課題への対応

SDGs未来都市推進事業	334万4千円
デジタル化戦略推進事業(★)	590万6千円